

## 補助金評価シート(平成23年度実績分)

### (1) 補助金事業の名称・位置づけ [Plan1]

事務事業コード	補助事業名	担当課	担当係名	所属長(課長等)名	担当者係長名	
931311	<b>羽北道路改良委員会補助金</b>	建設水道課	建設管理係	漆戸芳樹	唐澤幸茂	
		一次評価年月日	平成 24 年 6 月 15 日	連絡先[内線]	2163	
補助金事業実施の根拠 位置づけ	予算における位置づけ (会計区分・事業コード・事業名)	会計区分		予算コード	事業名(歳出予算見積書)	
		<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 特別	<input type="checkbox"/> 特別	0801	土木総務事務	
	第五次総合計画後期基本計画の 施策体系における位置づけ	章 (コード選択)	3章	安心・安全で快適な地域を形成するまちづくり		
		節 (コード選択)	1節	地域基盤整備		
		項[基本施策] (コード選択)	3項	計画的な交通政策の推進		
		目[主な施策] (コード選択)	1目	道路改良の促進		
	関連する計画等への位置づけ	<input type="checkbox"/> 第五次行財政改革大綱 <input type="checkbox"/> 3ヶ年実施計画 <input type="checkbox"/> 主要業務報告 <input type="checkbox"/> その他				
	補助金の期間	<input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 継続 (開始)	20 年度 ~ (終了予定)	23 年度		
	補助金の性質	<input type="checkbox"/> 事業費補助 <input type="checkbox"/> 団体運営費補助 <input type="checkbox"/> 大会運営費補助 <input type="checkbox"/> 利子補給 <input type="checkbox"/> その他( )				
	補助金の交付基準	<input type="checkbox"/> 法令 <input type="checkbox"/> 条例規則 <input type="checkbox"/> 要綱等 <input type="checkbox"/> 契約書 (規則等の名称: )				
補助金の算定方式	<input type="checkbox"/> 予算補助 <input type="checkbox"/> 決算補助 <input type="checkbox"/> 定率補助 <input type="checkbox"/> 定額補助					
補助金の財源内訳	<input type="checkbox"/> 町単独補助 <input type="checkbox"/> 国・県補助あり	( 町 10 / 10 )	( 県 / 10 )	( 国 / 10 )		

### (2) 補助金事業の内容(目的と手段を把握します。) [Plan2]

①対象(〜に対して)……この補助金事業はどんな人(誰・何)を対象に行っていますか。

一部事務組合等  公益法人  企業や団体  個人

( 交付団体名 : 羽北道路改良委員会 )

②目的(意図)(〜という状態にするために)……この事務事業のサービスを提供することによって対象をどういう状態にしたいのですか。

羽北地区の国県道等の幹線道路の渋滞解消と交通循環の利便に対して、道路懇談会を行い、道路のあり方を探り道路網の整備計画を作成し住民説明を行った。本年は事業の促進に対して、羽場交差点の地域説明会・関係者説明会・春日街道の先線延長と伊北インター接続道路の早期着手を県に要請。地域住民及び関係者の理解と協力の呼びかけを行う。

③手段(事業内容)(〜を行う)……上記①の対象に対して、どのような手段で②の目的(意図)を達成するか、事業の実施内容(サービスの概要)を記入します。

- 関係者の立場に立ち、県・町とのパイプ役を行う。
- 国土交通省・長野県等に要望を行う。

### (3) 補助金事業の実績 [Do1]

区分	単位	実績値		計画値		最終目標年度		
		22年度	23年度	27年度(見込み)	達成率	27年度(見込み)	28年度(見込み)	
①	指標名	会議の開催	回	8	7	6	1.17	6
	説明	委員会・関係者説明会の回数	目標値設定の根拠	年2回の委員会と関係者及び打合せの年6回を見込む				
②	指標名	要望活動	回	2	2	2	1.00	2
	説明	要望活動の回数	目標値設定の根拠	年2回を見込む				

### (4) 交付額実績 / 計画の推移 [Do2]

		平成21年度			平成22年度			平成23年度			平成24年度										
事業費(円)		100,000			100,000			100,000			0										
補助率(町負担分)		100.0%			100.0%			100.0%			#DIV/0!										
町交付額(一般財源)(円)		100,000			100,000			100,000			0										
財源内訳	国庫支出金																				
	県支出金																				
	地方債																				
	その他																				
	一般財源	100,000			100,000			100,000			0										
人件費の概算		(千円)																			
対前年比		%																			
		課長			課長補佐			係長			一般職員			延べ人数			年間人件費	年間人件費	年間人件費		
		H22	H23	H24	H22	H23	H24	H22	H23	H24	H22	H23	H24	H21	H22	H23	H24	/	/	/	
町職員(正規職員)		0.01	0.01	0.00	0.02	0.00	0.00	0.00	0.02	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.04	0.03	0.00	387	287	0	
臨時職員		人数及び人件費の算出は別シートで計算となっています。(人件費計算式)シート											0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0	0	0

**(5) 補助金の効果の評価 [Check]**

必要性	町民のニーズ（団体の活動が町民に求められているか）	A	A 町民のニーズが大きい B 町民のニーズが少ない、又は町民のニーズがない	{理由}	羽北道路網の対策と推進母体。
	社会情勢上必要か	A	A 社会情勢からみて実施すべき事業である B 社会情勢からみて、既に役割を終えた事業である	{理由}	道路網事業化と地区の同意を得るために
目的妥当性	この補助金は広く町民のために なっているか？	A	A 広く町民のためになっている B 特定の者に限定して利益がある	{理由}	道路網整備による渋滞解消と交通安全のため必要。
	この補助金の支出は、町が税金を投入して行うべき事業ですか	A	A 税金を投入して行う事業である B 税金を投入する以外の方法について検討の余地がある	{理由}	公衆用道路整備。
有効性	事業の効果が具体的に把握できているか	A	A 具体的な成果を数値等で明確に示すことができる B 具体的な成果を示すことは困難である	{理由}	事業の進捗により把握できる。
	補助金を交付することで期待された成果は得られましたか	B	A 期待した以上の成果があった B 期待したとおりの成果があった C 期待したほどの成果が得られなかった D 成果が少なく今後も向上する見込みがない	{理由}	羽場交差点の事業化。
公平性	対象者すべてに補助金が交付されているか	A	A すべての対象者に交付されている B 一部の対象者に交付されている	{理由}	すべての対象者である。
その他	これまでに見直し実績はあるか	B	A 今までに補助金について見直しを行った B 見直しを行ったことがない	{理由}	羽場地区の交通渋滞の解消に向けての道路整備促進団体として必要である。
	補助金等の交付により町に どれだけメリットがあるか		大規模計画の道路建設事業は地域との連携が必要です。それには推進団体があることにより多大な利点があります。		

**(6) 改革改善 [Action]**

今後の方向性(上記評価結果をもとに今後の方向性を記入します。) **□を一つチェックしてください。**

- ア. 現状のまま継続する     
  イ. 見直しのうえで継続する     
  ウ. 終期設定     
  エ. 廃止     
  オ. 休止

**〈今後の展開方針〉(イを選択した場合のみ□を一つチェックしてください)**

- a 増額する  
 b 減額する  
 c その他(隔年対応等)

**(ウ・エ・オを選択した場合のみ記入してください)**

時期(年度)

**事業の方向性の具体化**

(誰が、何を、いつまでに、どうするか(5W1H)等の改革改善案を記入します。)	24年度予算見積書への反映 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
委員会は、交通緩和対策及び事業促進を図り、道路交通網の整備による経済的流通と住民福祉の向上に寄与するため、調整及び要望活動について補助金を廃止し、委員会への負担金として継続します。	[反映内容] 羽場地区の交通渋滞の解消に向けての道路整備推進団体として必要なため、委員会への負担金として継続します。

**(7) 所属長 所見 (事務事業の総合評価及び今後の方向性について)**

(評価事務事業の責任者の意見として、総合的な評価に関する所見を記入します。)	上位の施策の推進に貢献していますか。□をチェック
羽場区、北大出両区の運営により羽北地区道路建設が進められている。関係者の承諾や地域の合意を交付、持続するには、委員の交渉やパンフレット等の配布物や資料の作成などに有効役だっている。軌道に乗れば見直しは必要であるが当面新規事業地等もあるので、今後は負担金として継続していく必要がある。	<input type="checkbox"/> A. 貢献度 大 <input type="checkbox"/> D. 上位施策なし <input type="checkbox"/> B. 貢献度 中 <input type="checkbox"/> C. 貢献度 小

(今後の方向性 □を一つチェックしてください。)

- ア. 現状維持     
  イ. 見直しのうえで継続する     
  ウ. 終期設定     
  エ. 廃止     
  オ. 休止

➡  c 上記 a ~ c を選択